幸せにし隊



ふろぷろadna最終報告会 ゅうき、たつき、きりと

目次

- (1) どんなプロジェクト?
- (2)チームとしての目標
- (3) プロジェクトの概要と実際の様子
- (4) プロジェクトを行った理由
- (5) 感想とまとめ

どんなプロジェクト?



チームとしての目標

皆の不安を和らげ、笑顔を増やす!



プロジェクトを通して実現させたいこと

- ①皆が笑顔になる
- ②身体を動かし心身をリフレッシュ
- ③地域に関心をもってもらえる

プロジェクト概要

内容:雪かきボランティア、地域交流会

日時:1月16日(日) 10:00~12:00

■ 交流会で行ったこと: 高齢者の悩みや不安についての話し合い 解決策のアイディア出し

雪かきの様子

Before



After



交流会の様子





プロジェクト大成功でした!



プロジェクトを通して 実現させたいこと

- ①皆が笑顔になる
- ②身体を動かし心身をリフレッシュ
- ③地域に関心をもってもらえる

なぜこのプロジェクトを行ったか?

現代の地域課題に着目

- ■高齢者世帯の増加
- 無緣社会



無縁社会とは?

単身世帯が増え、地域間での関係の希薄化

地域内交流の実態



資料:2008年以前:内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」、2014年:内閣府「高齢者の日常生活に関する意識調査」

- (注) 1. 対象は60歳以上の男女
 - 2. それぞれの調査における選択肢は以下のとおり。

高齢者の地域社会への参加に関する意識調査:「親しくつきあっている」、「あいさつをする程度」、「つきあいはほとんどしていない」

高齢者の日常生活に関する意識調査:「親しくつきあっている」、「あいさつをする程度」、「ほとんどつきあいがない」、「つきあいがない」、「わからない」、「無回答」

私たちにできること

SDGsの3番、11番を関連づける

■地域の中で若者や高齢者が 助け合い、交流できる場所を提供する



プロジェクトを通しての感想



侑紀

交流は 人を笑顔にする

辰希

学業との両立 セルフマネジメント の大変さ

希利斗

ボランティアを 集めることの 難しさ

